

三木市中央公民館等複合施設整備事業 住民等説明会 議事録（要旨）

日 時 令和8年9月27日（日） 午後2時～午後2時45分
場 所 中央公民館4階大ホール
参加者 地域住民及び施設利用団体等 29名
事業者 高松建設株式会社大阪本店 中村、城井、福重、木津、河合
事務局 三木市教育委員会生涯学習課 大西課長、藤原係長
中央公民館 金井館長、佐藤主任
市民協働課 山本課長
高齢福祉課 坂本課長
高齢者福祉センター 高橋所長

（住民等）

- ・1階の中会議室は、以前、多目的室であるという説明を受けていたが、名称が変更されたのはなぜか。

（事務局）

- ・多目的に利用できるという意味で、以前は多目的室と説明していたが、名称を変更しただけで用途は変更していない。また、要求水準書に記載していたように、展示室としての利用もできる会議室として利用可能である。

（住民等）

- ・複合施設の管理運営はどこがするのか。

（事務局）

- ・市の直営を予定している。

（住民等）

- ・録音室の広さはどれくらいか。市民活動センターには、朗読ボランティアの備品を置いている別の部屋があるが、その広さは確保できているのか。

（事業者）

- ・録音室の広さは約18㎡である。また、倉庫は各階に配置し、全体の収納量はカバーできるものと考えている。
- ・ただし、引越しの際には、不要なものはできるだけ廃棄等をし、複合施設には最低限のものを持ってくるようにしてほしい。

（住民等）

- ・既存のイチョウの木は、昔の三樹小学校があった頃からのものであり、それを残し、シンボルツリーとして活用する計画は良いと思う。
- ・敷地内の植栽については、市の木であるクロマツや市の花であるサツキを

選定していただきたい。

(事業者)

- ・道路や河川に面した部分に緑地を設け、既存の植栽をできるだけ残す計画としている。
- ・既存の樹木については、樹木診断士による診断を実施し、残すかどうかを判断する。
- ・樹木については、大きくなりすぎないものを選定し、維持管理のしやすさも考慮する予定である。

(住民等)

- ・三木城跡への眺望も配慮していただきたい。

(事業者)

- ・各階にある交流スペースにL字型の開口部を設け、三木城跡側の眺望も確保している。
- ・また、美嚢川方面だけでなく、複数方向から広く眺望が見えるように計画している。

(住民等)

- ・複合施設に避難所機能を持たせるのか。また、避難所機能を持たせた場合、小動物などのペットを連れてくることはできるのか。

(事務局)

- ・建物は、避難所機能を有するものとする予定であり、5階の大ホールを避難所として運用するつもりである。
- ・小動物については、危機管理課が作成したマニュアルに基づき、他の公共施設と同じ運用をする予定である。